



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業をして、まったく今までしらなかつたことを、ビデオや資料、体験した人の言葉で少し深く知ることができて、すごく良かったです。授業内の話を聞いているとき、こわいとか、聞きたくないなと思うこともあったけど、こういう話をし、かり聞いて、理解することが大切なんだなと思いました。原爆資料館の人形の写真かですたとき、ひどいなとか、思ってたけど、実際に見た人には、あの人形でも、まだきれいな姿に見えるんだとおどろきました。再現では、現せないくらいひどかつたのだと、理解しました。

こういう、貴重な話は、なかなか聞けないので、聞けて良かったです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受けて、戦争がどれだけの人々を苦しめ、どれだけの人を殺したのか、その恐怖を画像とビデオで体験しました。

原爆先生は、本をマイクで言売み、途中でちやくちやく、原子爆弾のこしな心を、きかしく説明してくれて、また、クイズを出してくれたりして、本を言売む時、て、爆弾の音を自分の口で、表現したりして、とても分かりやすかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

授業を受講する前は、原爆のことは、多くの方が死んでこわいものたということしか知らなかったです。でも、原爆先生の授業を受講すると、刹那のあいだで、大勢の人が死んで、みんな、光にっつまれたら、水蒸気や炭のような形になって炭化して消えてしまったり、生きていてもひどい火傷で、角虫れただけで、皮ふがはがれてしまったりして、とてもマらく、苦しく、こわいものたと感心が深くなりました。これからは、原爆先生の授業を受講して感じたことを生活に生かして生活したいです。

7/12
3時5



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆は、軽いものとおぼえていたけれど、映像、お話を聞いて、原爆のおそろしさなど、知った。広島のおよそ²/₃の人がおそくなりになったと聞いて、5人に2人がなくなっているんだなと知った。

映像は、心がいたくてたまりませんでした。今、想像するたびに、心がいたくなってどうゆう思いで戦場に行ったのが、どうゆう思いで、生活していたのかが頭の中に入ってきて、戦争は、もう2度と行ってほしくないなと思いました。

燃線、放射線、衝撃波、の3つの言葉をして、太陽より1000℃以上あつい燃線と毎秒440mという事を知った。話を分かりやすかったけど、実際にやってくれたり、原爆のまねをしたりして、とつせん起きる音などに、とてもびっくりした。本人の言葉だったから、すごく伝わってきた。

お話を聞いて、戦争のこわさ、おそろしさが強く心に刻まれました。

原爆先生



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日原火暴先生の言を聞いて原爆は
 11かに残四告な物かわりました。
 原子火暴弾を一つはなすだけで死亡する確
 率が40%もあると言う事を教えてもらいまし
 た。人て表すと5人に2人が死亡する確率と
 教えてもらいました。ほかにも原火暴の落とす候
 補を矢知りました。候補は 広島、長崎
 小倉、木黄浜、新瀉、京都という事を、令
 日の授業で知りました。この授業をやる
 分が。た事は、原火暴を使っては行かないと、
 いことです。日本だけとは、なく外国も、
 使っては、いけないとい事です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はこの授業を受けてとても良かったと思います。今まではニュースで流れている事故や事件などのものを聞き流していましたが、今日改めて人の死の怖さや悲しみを実感しました。私は広島に原爆が落ちたことは知っていましたが興味はありませんでした。しかし、今日の話を聞いてだんだんと興味をもちはじめました。

言葉で表せないほど悲惨な状態ということは本当の恐怖を感じたんだと思います。広島の前爆の話はみんなに知ってほしいと思います。この話を聞けば、もと自分やまわりの人の命を大切にできると思います。

状態



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/21

私はこの特別授業で、ビデオや話を聞き、あらためて
原爆とは怖い物なんだなと思いました。
話や、ビデオで、原爆のせいで私が思っていた以上に多くの
人々が亡くなり、苦しんでいたと知り、また、そのときの様子も
教えてもらい、私がかたてに想像していた物とはぜんぜん
ちがいですごくおどろきました。私が一番おどろい
たのは、人が一瞬で死んでしまうということです。
ほかにも、原爆が太陽よりも熱いということにも
すごくビックリしました。ビックリしたことがたくさん
あって、いい勉強になりました。私はもっと原爆について
知りたいなと思いました。今回の授業で、今私が
生きていられることはすごく幸せなことなんだな
と思うことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業で
とても帰りました。

池田義三と部下たちが「元安川の
真、赤なモノを一本一本運ぶ」

と言う原爆先生の表現のしかたが

なぜかとても恐ろしいと感じたからです。

ただぬた皮膚やけどの跡

私は、とてもこわいなと

思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことを教えてもらい、私はうつな事を学べました。1つ目は、今の時代に生まれてきた事に感謝することです。あまり言っちゃいけないのですが、昔のように戦争や、この、原爆などの、大きな被害にあう事が無く、コンビニやコンビニやコンビニなどがあり、沢山の食べ物があり、きれいな家があります。なので、今の時代に感謝したいと思いました。2つ目は、健康でいれる事です。原爆の被害にあつた方は、皮膚がドロドロになり泣きさけうっほだと聞いた事があります。なので、今の体を大事にし、健康でいられる事に感謝したいです。3つ目は、家族が大切な人がいる幸せです。話を聞いた時に、足をケガしたお母さんを助けるために、兵隊の方に治すように頼んだそうです。なので、私も大切な家族がいる事に感謝して、過ごしていきたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、
すごくひさんだと思いました。
ね、線や衝撃波で皮ふがやけた
りバラバラになってしまった。人が
4万人なくなりました。ということ
きいてすごくショックを受けました。
原爆先生の話をきいて、言葉でも
ひさんさがすごくわかりました。
ほかに、広島に投下された原爆
のこしや原爆を落とす候^き補^ほになった
都市などいろいろなことを教えて
くれました。すごく勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

最初は、あまり、原爆のこわさを知り
ませんでした。今回、受講して、
すごく、「こわい」というおそろしさを
知りました。私は、なんで、広島にお
ちたのかなあ?とか、何がおとされて
どうな、たのかが、すごく「ふしぎ」に思っ
ていました。そのきもんに思っていた事をし
れて、勉強になりました。私の、お
ばあちゃんの家が、京都にあるので、京都に
おとされなくて、よかったです。と思いました。でも、
広島、原爆の話をしていると、すごく、かわい
う。大変だったんだなと思いました。リトルボー
イ、(小さな子)がそんな、大きく、熱いとは、
思いませんでした。もし、今、東京におちて
たら、こわくて、動けないと思います。

最後に、池田義三さんからの、お話を、
きいていると、本当に、本当にすごく大変だった
んだなと思いました。これから、おちてこない事を
私は、願います。すごく勉強できました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、原爆先生の特別授業を受講して一番しゅげきてきなものは、人がーしゅんのうちにはいになったところでした。人が、人じゃなくなり、灰になるところをみて、とてもびっくりしました。ぼくはあの時代に生きていた人が、とてもきどくだと思いをしました。

話を聞いて一番印象をうけたのは、原子爆弾投下都市の条件です。なぜそこまで実験として、都市をはかいしなければならなかったのか不思議に思うし、それも原子爆弾を投下しなければいんなひさんなことがおこらなかったと思います。もし未来、戦争をやるかやらないかと討論になったときぼくは絶対に反対しようと思いをしました。

ぼくは、どこかに旅行できるよになったら広島に行き、原爆資料館に行き、原爆について学ぼうと思いをしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆が、とてもおそろしくて、人間にたくさ
んの害をもたらすものだ、というのは知っていた
けれど、原爆投下後の広島が、そんなひどい
有り様だ、というのには知らなかった。原爆の熱風
により、人がいっしょんにしてすみになっていて、今の
日本には考えることのできないような死に方だ
た。えいせうにあった資料館の、ひどく傷つ
いた人の人形は、とても生々しく見てはいただ
けないものだったけれど、本物は、とてもひどいん
だ、と分かる。原爆を体験した人は、いくつ
もの災害をのりこえて生きてるんだ、と思う。
今回のこの学習で、原爆は、いっしょんすべ
たものに害を与え、人でありいっしょんですみや灰に
なってしまうくらいの強力で、とても大きな力だ
ある、ということがわかった。私は今の日本に生ま
れ、原爆を体験したことがないから、この命を
大事にしたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、特別授業を受けて改めて、戦争は、
あってはならない争いだと感じました。
池田義三さんの体験した話で、皮が「ただ
れ落ちたり、焼けたりしたと聞いて、今の自
分の皮が信じられないほどおどろきました。
想像しようとも想像したくない光景が頭に
うかび、体がゾッとしました。B-29爆撃
機が爆弾を投下していたのは、知ってい
たけれど、なぜ爆弾を投下したのかは知ら
なかったため、聞いたときはおどろきました。
また、太陽の表面温度より1000℃高いものが上
空から落ちてくるなんて考えられないし、
外にいた人が炭になってバラバラになってし
まうなんてだれも思っていなかったと思いま
す。考えられないことが日本の広島に起こっ
たということはとてもおどろくべきものだ
と思います。
これから争いがあったとしてもこのようなこと
は二度と起きてはならないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業でたった1つの原爆で、被爆者、死者を出すなんて、原爆のい力が強いということが分かりました。池田義三さんの体験したこと、原爆にまつて出される、放射線、衝撃波のことなど、こわさも感じられました。被爆した人を助けようとしても助けられず、苦しむ姿は、見てきた人としても苦痛だと思います。

そして、太陽の表面温度よりも高い7000℃が出されて、東京スカイツリーの高さにあるというのは、すべてのものがとかされたと、言われても理解できるあつさだと思いました。話をされて、川がふ。とうして、死体がたぐさんある、全身やけどをしているという話を聞いたら原爆は絶対にやっちはいけないものだ、と思いました。原爆ドームなどが残り今の時代にも語りつがれていて、これから色々な人に知ってもらってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

としても生々しく語られていたけど、実際体験した人は
それ以上の苦しみ・絶望だったと考えると驚かされる。
それでもまだ原爆で苦しんでいる人は、原爆でそれ
以上の苦しみを体験しているのだと思う。
外にいた人は一瞬で消え、室内にいた人は大げんか
さらになされた熱線熱風がおそいまま、地獄のよう
な苦しみを経験のつがたい原爆の力があつた。
そしてこの特別授業をお受け、やはり原爆のおそろ
さを教めさせられた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

とても原爆とはこわい事を知った。

リトルボーイは約47で3:12Mの

ものが落ちてくる。とてもこわいなー
と思った。なんにもしていいのに、

死んでしまったりしてとてもかわいそう
感じました。大きい人から小さい子

まで雨がとられてとても助けたい

気持ちと、かわいそうと思う気持ちが

湧いてきた。ビラオを見ていて

とても、せつなく思った。約47の雲が

空がひらき、大きな雲がとまるとかん

がある。言はなくてもわかっていたけど、

昔(しうむ)のころは、原爆ほど、戦争がと

あったのだと思うと今生き出ていることは

とてもしあわせな事だ。と思う。

その原爆で亡くなった人は、とても苦しみ、

亡くなった。と思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

いままでは原爆のおそろしさがどれくらいのも
物
がわかりませんでした。でもビデオや原爆先生の
話しを聞かせてもらい、原爆がどれほどおそろし
く、多くの人を命をうばい苦しめる物があり
ました。ごん会は原爆の話した、たので戦争
の話はしませんでした。でも戦争も原爆と同じ
ように人の命をうばいごんごんなことではして
戦争をしてはいけな、と思、ました。今は平
和があたり前にな、て、いるけど原爆について聞い
て今の平和が感謝するべきことだと思、まし
た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾は、天気によって原子爆弾を落とす場所を変えたり、天気が悪かったら落とさないというのがおどろいた。

1万m上空から時速300kmの速さで落ちてきて、相生橋より少し右の方、ほぼ正確に落とすのがすごい。兵隊が手をにぎったらずい、ふがずり落ちていくのによくそのままほうちしないで、また手をフないでトラックの荷台に乗せようとする勇氣はすごい。

候補になった都市に京都が入ったけど、文化がいや人間にとって大事なものがたくさんあったから、落とさなかったのは、アメリカが少しやさしいと思った。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて感じた事は、

2つあります。1つめは、原爆などはおそろしいという事です。理由は、原爆が広島に投下された事で約15万人の人が亡くなって、色々な人々が苦しむからです。

2つめは、今の平和な暮らしがずっと続いてほしいという事です。理由は戦争や原爆などを投下してもまだ"私も喜ばないし、逆に苦しむ人々が増えるだけだ"という思いからです。

私は、今の平和な暮らしがずっと続くためには、戦争などの争いのない国にしていけばいいと思います。そのためには、今の平和な暮らしを年々先まで守ってみんなが安心して暮らせる国にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

12/21

最初、原爆という物のこわさ、そして、そのひがいをしりました。あの一つの原子爆弾「リトルボーイ」によって、人の力で、何千度のあつち、そして爆発で、何十万、約10万の人々が亡くなってしまったこと、とてもおどろいています。

広島市の中心部(爆心土世)で死体を背中にかつぐよしろうさんは、この中で何を考えていたのか、気になります。

けれど、そこで、しっかりと作業をする、とてもかっこいい行動でした。

本人もせつたいパニックしていると思います。そこで、おちついて動くのは、すごいと思いました。

今日はありがとうございました



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

言葉に表せないほど、こわがたです。話を聞いていてふしぎに思ったことは、広島県産業奨励力が、爆心地に近いところに、骨組みだけでも残っていることです。そして、真空地帯を作れる熱を出す爆弾を作れた、アメリカの技術と、化学力におどろきました。あと、原爆の、いかにためすために、14万の人の命をうけた。アメリカ人にも文化がいとかをこわすことはできないという気持ちがあるのだからです。そして何より原爆の大きさが想像以上に、コードネームが「リトルボーイ」(小さな少年)という所だけに、こわいと思いました。あと、原爆を投下した飛行機を、へたをしから、ただいすまなからたかまはないうらエラ、ゲイに乗っていた人も、そのよさかかくが、あまたのなると思います。このよさかき作人をあかしても原爆をおこすと思ふアメリカ人はこわいと思ひました。やはり人間の感情、こわいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の授業は、とってもいい体験だったと思います。

ただ教科書で見ただけでは、原爆の恐しさは、分からなかったけど、映像や、実体験者からの話などで、原爆の恐しさを聞き終えてもしおじみ感じています。

原爆は、一瞬で命をうばえしかも、死体は、あとかたもなくなってしまうと聞いて、とてもおどろきました。

その中でも一番おどろいたのは、原爆のい力です。原爆の特徴として、熱線と衝撃波と放射線と聞きました。そして、それぞれの役割があり、それをなすことでわがて、原爆の本当の恐しさになると、ほくは思いました。

そして、二度と原子爆弾は、使ってはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、この原爆先生の話を聞いて印
 像にのこったことは、爆心地に近づくたびに
 「人間ではなくなっている」というところであ
 り、うでをつかもうとしても、ただれでひびがズル、
 とはがれおちるというひょうげんで思わず産卵
 をおおいかくして固まてしまいました。それから
 らしいこの世の人の心ももからウジがわいてい
 るというところであ。ほうたいをはかすたび激
 痛でひびきを上げるというのも、なんともいえ
 ない気持ちになりました。義三さんの手紙
 で泣きそうになってしまいました。他の国の
 人とも仲よくして、もうこのようなことが
 起こらないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

初めは、あっとおぼえ、にけど、話を聞いてるうちに
原爆のことか、分かった。あと、いろいろのこと
知りたいたと、思いはじめました。

原爆が、落ちると、上空600mで爆発し、月並みにほり
中心部の温度、100万度、外側の温度、7000°。

地上の温度は、3~4000度にもほり、人が、外に出ている
ら、かけもほくほり、いっしょんで、消えて、亡くほってしまうこと
を聞いたとき、すごくびっくりしました。

原爆が落とされ、広島には、被爆者数 24万人

死者数、14万人、広島市人口、35万人、広島にはほとんど
人は、この原爆で亡くほってしまった。その割合は、5人に、2人
という、高いがくりつてした。今では、原爆のせい、苦しんでい
る人がいるといふことを聞くと、原爆のいかに、分かりました。

広島に投下された、原爆の名前は、リトルボーン

日本語で、「少年」という意味でした。1945年、少年隊の
分からは、いけど、重さ、4t、長さ、3.12m、という大きさを
と、大きかったことが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

1/21

私は原爆先生の特別授業を受けて、原爆の時のこと、戦争のことをわすれてはいけない、もう2度と戦争をおこしてはいけないとあらためて思いました。映像を見させてもらえたり、貴重な話を聞かせてもらえたりしてとてもうれいんです。その時のようすや、こうけいをくわしく知ることができました。池田義三さんのビデオを見て地田さんがどんなようすで原爆の時のようすを見てしまったか、その時のようすがどれだけ、おそろしく、心にえいきょうをあたえたのか、ビデオの映像の中で話している地田さんでわかりました。と中で泣きたくなるのもとてもわかります。もし私だったらまともに話すこともできずに泣きだしてしまうかもしれません。原爆の時、地田さん(父)はおそろしいというより、こんな人々を動かけられない自分がいやだという感情のほうが強かたと思います。けれどその時すばしことをした地田さんがすごいと思いました。話してくださった原爆先生には、「ありがとう」という気持ちあふれています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、思ったことが3つあります。

1つ目は、原子爆弾のいけです。

広島のような大きい土地を爆弾を

1つだけ落とすだけで、多くの命をうばい、焼け野原にするのは、びっくりしました。

2つ目は、原子爆弾を落とすところに条件があったことです。

しかも、3つもあったことにおどろきました。

3つ目は、原子爆弾を落とすと、亡くなった方が、思ったより多かったことです。

5人に2人が亡くなったことに、よけさが分かりました。

今、戦争がないのは、幸せなことだとあらためて感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業をうけて3つの感想
があります。1つ目は原爆のこわさがよくわかったで
す。原爆先生の話しで原爆はよって人が死んだり苦
しみながら死んだり、人が人でなくなてじわじわ死
んだり、死の未来がすぐそこになることをおしえて
もらったからです。2つ目は、実際に原爆にあたりそ
れに関係のある人はとてもたいへんな思いをしたなと思
ったことです。最後のビデオでもあつという原爆の話をす
ると涙をこらえるのですらもたいへんそうだったからで
す。3つ目は今がそんな時代なくてよかったです。1つ目や
2つ目の時もこわい物だと思、たと書いたけどもし
今、原爆がおきたら……想像するのこいやな
くらいです。

原爆先生の話しは原爆のこわさやおそろしさだ
けでなくきみたちは、こんなことにならないように、
戦争をおこしたり、おこそうしたりしたらだめだよ、
そんなことをしてもなにもならないよ。ということ
を伝えたかったのだと思います。そして私は平和がいつ
か来ることをねがって、これからは生きていきたいと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を見て私は、77歳とどこまでくるしいもの
だと思いました。

私前までは、原爆先生とをそとまでくるしいものではないと
思っていたけれど、原爆先生の話をきいた時まるで太陽がま
るくはるとはつたようにあついで広島の人々をくるしめて
いることにびっくりしました。

原爆先生はなにがいちどがそくにきいてみたけどあまりわか
りないようなこともはかりかりました。でも原爆先生の話を
きいていると、なにがよるがよるあかりまるとその中にあるような
かんじでした。

ちよだけこれがあったけど原爆先生はなにが広島と長崎に
なにがあつたのかわかったのよるがたつた。

私がじいさんになつたわけじいさんが原爆のことを
考えあしてき、きいていたほうがいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは「原爆先生の特別授業」を受けて、原子爆弾は、おそろしい物だと分かったことが三つあります。

一つ目が「熱線」です。太陽より、 1000°C も高い温度をされていてびっくりしました。二つ目は「衝撃波」です。衝撃波の速さが毎秒 440m で音速が 340m で1秒間で、 440m や 340m 進むなんて、おどろきました。三つ目は「死亡率」です。広島市人口は35万人いて、被爆者数が24万人、死者数が14万人で、死亡率が40%で、おそろしいなと思いました。

3分間の映像を見て、音と、映像が、分かりやすく、始めて「怖いな」と思いました。

これからは、1日1日を大切にしたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/21

原子爆弾の悲惨さが衝撃すぎて、その時、その場で話を聞いている時は、ばく然としてうまく分かりませんでした。3000℃の熱線、7000℃の球体などと言われても、その温度は、想像を絶するほど高く、そんな物はこの世に存在するとは、今の平和な暮らしからはかけ離れていると感じました。広島に落とされた「リトルボーイ」は、小さな少年という意味です。けれど「リトルボーイ」が、広島市民にあたえた絶望、被害、苦痛は、それよりも何十倍深く、そのギョッアにも驚かせられました。ビデオや映像を見て自分は今まで、原爆というものを、知っているつもりでいたけれど、本当は知らないのだということに気付かされました。いくら、当時の話を聞いても、いくら資料を見つめても、私たちは、被爆者の苦しみを分かることは、できません。それほど生ぬるいものではないと思うから。広島に、そんな被害をあたえたアメリカとも、今は、昔より良好な関係を築いています。けれども、1945年8月6日に起きた、この悲劇を簡単に忘れて、生命を大切に生きていきたいと思いました。あと、7000℃の少年の意味を私はこう考えました。7000℃の少年とは、リトルボーイという原子爆弾のことだったんだと、そんな単語でしか表すことができないほど、日本にとって衝撃的なことだったと考えられます。そのようなことは、2度と起こらないように、日本は世界に向けて、核断絶のメッセージを発信していくべきだと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が原爆先生の特別授業を受けて思った事は、戦争てこおいな、と心の底から思いました。原爆という漢字もこおいな、原爆の話聞いた時も手がふるえました。それでは、原爆先生の話の中で本当にこおいた2つの事を書きます。

1つめは、原爆先生の父が体験した話です。戦争中に軍隊だった原爆先生の父親はトラックに次々と乗らしてくるわけをした人間と思えない物は「兵隊さん目かけて…」と手を先生の父親に出してきました。手をさしたしてつかんだしんかん皮の肉がはがれ落ちたそうです。聞いた時にクラスの人達はおどろいたようなあおれんたような顔をしていました。

2つめは5分間の原爆ビデオを見た事です。画面はもちろん音もすごく大きかったので耳をふさぎました。画面はたくさんの人達が写っていたので、すごく悲しくなりました。キノコ型の爆発が起きた時に、たくさんの家がけむりにつつまれて人も灰になって消えていきました。

私はこの特別授業を受けて、本当に今は平和なんだなと思いました。今をがんばって生きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この原爆という悲惨な話を聞いて、ある衝撃を受けました。それは「7000℃の少年」の意味と原爆までの出来事です。

まずは、「7000℃の少年」の意味です。ぼくは最初、原爆に焼かれた少年のことだと思っていました。が、原爆先生の話を聞いて、ぼくは原子爆弾だということを知りました。理由は原爆の名前が「リトルボーイ」だからです。これにはおどろきました。

原爆までの出来事で候補になった都市の中で一番有力だったのが「京都」です。京都は候補の中で一番平野で被害が大きいと思われたのですが、「京都は人にとって重要な文化財がある。」ということで広島になりました。

リトルボーイを投下するためには「エノラ・ゲイ」という爆撃機が使われました。「エノラ・ゲイ」とは機長の母の名前だそうです。

原爆が一番わすれたいけないのは「熱線」「衝撃波」「放射線」です。この3つをわすれたいようにしていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いておもしろいことが
あつあります。1つ目は真空地帯ができるこ
ころです。

初めにこの資料みてからと1番初めに思っ
てそれで先生のお話を聞いて分かります。
2つ目は原子爆弾投下都市の条件で
あ。

条件のお話を聞いてからで平野にな
いといけないうのからと、原爆のいりよ
うがと、あれだけ山がたつと、あれだけ
けなうのかか分からないからです。

3つ目は原爆の中心と外側の温度であ
り、外側から太ふりもあつことになりまし
た。

それが頭の上にあつたらすぐに死ぬことが
分かってこふになりました。

先生のお話をもう1回また聞いてです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を聞いて、本当に戦争を
体験した話を聞いたらかわかった。
戦争の本当のおそろしさがわかった。
原子爆弾のいりよくや、原子爆弾投下
の候補の都市の事、かわかった。

爆弾の仕組みがい、しゃんてんかん
いながらしゃんてんかん。やけこけて
しゃんてんかん。そんなことがあつて
老人がえると、とてもかわかった。
本当にあつたことと話してくれて
いたのが、想像して聞くと、
戦争があつた時代に、い、い、い、
人があつて大変だったことが
わかった。

こんなかわい事は、もう全
におきてほしくないと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

きのうまでは、原爆は、すごい物とは、思って
いたけど、きょう、お話しをきいて、わかった
ことがあります。

一、目は、爆弾の温度です。太陽よりも
あついときいて、びっくりしました。

そんなのが、とんできたら、す、ごう
たいへんなことかわかりました。

二、目は、原爆のおとされる、候補の所
です。

アメリカでは、京都が、いいと言われて、
いたが、京都は文化があると、いわれ、
広島には、たのをきいて、すこしきずか
いしてくれて、いたことがわかりました。
それでも、広島におとされたことは、
かわりません

これがあつたから、いまの日本があり
ます。

私は、日本が大好きです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業をうけて、原子爆弾のこわさやそのい力を知ることができました。その時の原爆は、横 3.12m 重さは約4tにもなります。名前は「リトルボーイ」と言う原子爆弾です。この爆弾で5人に2人は死ぬそうです。広島市の人口 35万人です。ぼくは、この授業をうける前はなぜ広島なんだろうと思っていました。資料をもらって、さすきました。条件があって、いたから広島になったと言うことがわかりました。①直径5mを超えろ。②平野であること ③空音をうけていないことでも、戦争は、やめたほうがいいしこわいものでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講してはくは、
二度と原子爆弾を使ってはいけなと新
ためよく感じる事ができましたその理由はい
くつかあります。一つは今日の話の主人公
となっていた池田義三さんの話の中からは、
原爆の力や兵隊の人たちの仕事などがわから
いて中にはしょうがきてはなをもう見る事が
できました。またそれを見て思ったのはこれ
いじょう第2第3の広島をたしてはいけなと
思いました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくは、原爆先生の話をきいて思ったことはたしかよりでも、ついでという事です。

ただいまあり6000原爆は7000で中は10万ぐらいです。

原爆は3つのとちうか、やはりまゝ、ね、せんとして、きは3ほど、せいで、原爆に4ももるな、して、リ、て、した。

原爆がとされたは、し、あ、1広島、2小倉、3長崎、で、横浜、赤松、京都です。

原子爆弾投下都市の条件

- ①直径5kmを超えて
- ②平野であること
- ③空襲がなかったこと



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて戦争のおそろしさをあらためて知りました。とくに3分くらいのビデオを見て外国人がリトルボーイをおとしているのを見てにじやそんな人は死なないと思っていました。たけがたった1個おちたたけふけむりみたいな物が建物をこわして人も消えていった事におどろきました。たった1個でこんなにも人が死んでしまうのかと思いました。これが2個...3個...とおちたら人たまりもないと思った。広島だけで死者は14万人もそして死亡率が40%もあるなんてとおどろきました。原爆先生の話聞いて戦争はあってはならないと思います。そして、今もどこかで戦争がおこっているのかもしれない戦争のせいで人々が七くなって帰る家なくなるのは、あってはならない事だからどうか戦争はなくなっしてほしいです



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

今回、原爆先生の特別授業を受講して、原爆の怖さやおそろしさを知りました。原爆の話を書きいていままでも知らなかった、原爆の事がわかりました。私が一番心にささったことは、最後の方に出たときに顔や手が燃えて大やけどをおった「広島県産業奨励館」にかざってある女性の人形の写真です。私たちが考えていたおそろしさとは比べものにならないほどの恐ろしさでした。今回の特別授業で怖いなとも思っただけだと今回の事を通して私たちがこれからどうしていくかも教えてもらえたと思います。これから原爆の恐ろしさを胸にしまい、もっと若い人たちに原爆の事を知ってもらいたいです。そして、私も原爆でひばくしてしまった大勢の方々の分も前向きに一生けん命生きようと思

思います。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は最初、原爆のこととすこい力があるものとしがかりませんでした。ですが、今日の特別授業を受けてみて、戦争のこと、原爆がおこしたことが分かりました。

私に心に残っているのは、原爆先生のお父さん、池田義三さんのくろうです。義三さんは、21さいより4さいも若い17さいで、軍隊に入ったと聞いた時私は、おどろきました。17さいは、今だと高校生の年です。またまた若い時に入っすこいなと感心しました。それと、原爆が落ち被害を受けた人のきゅう助の時、トラックに乗せようと手をさしのぐたら、ヤけどをあたはたかほりまろ落ちていったというところも心に残りました。

私におどろいたことがあります。それは、原爆の温度が太陽の表面温度よりも高いということです。太陽は、6000℃。原爆は、それよりも1000℃高い7000℃です。それでは、人間の水分が、いっしょんで、なくなりしょうけき波や放射線などで、こなこなになるというのもおどろきです。私はこのお話を聞いてもっと知りたいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今回の授業をうけた。
原爆のおそろしさを知れてよ
かったです。

広島の人々が、約35万人なのに、
死者が約14万人つまり死
亡率はなんと、40%です。
人のほぼ半分が死して
しまいました。

原爆は、物にかくるとしても、
約10mとる以上とぶと
むらうことがしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅぎょう

表

特別授業をして せんそうのこた
をりました。

とくにぼくが一番こわいと思ったのは
ここにあります。

一つ目は、バクダンがおちたら、
しゃんで家や大きなたてものがなくなって
しまう、言うことです。

二つ目は、バクダンがおちたあとの体の形
がなくなり、頭と体はなれたりしてし
まったりあいは、体の言うことがきかな
いのでくるってしまう。そのあとに死んでし
まうのでせんそうのこたがわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の話を聞いて思いました。戦争は、
 「戦争はしてはいけない」と言われても、
 戦争は多くの人命をうばうものです。人々の命は、何よりも大切な
 物。しかし今と昔はちがう。世界の人々は、「戦争」というおこりに争って、
 多くの命をうばってしまいました。「命をうばう」とつまり「殺す」ということにも
 つなげります。今でも殺人などはあいついています。昔の人々は、もと、もと今の
 ような平和の時代の方がよかったです。のどでしょう。
 原爆から。しかし、音と光とともに、多くの人々は遺体ともならず、
 たてたて、黒いすすみと黒いシミだけかかっている。
 私は、戦争は、もう二度とおこってほしくありません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、
あらためて、原爆はしてもこわいものだとい
うことを実感しました。とくに、原爆が落と
されたあとの人々の様子がこわかったです。
爆風で、体内の水分子が全部うばわれ、
衝撃波によってこなごなになっ
てしま
う所や、爆風によて、手や足、体全体ま
でもがやけどを負って、皮がはがれ落
ち肉や骨がむき出しになっ
てゐる所
を想像するだけで、息はたがたちま
した。私は、今日学んだことを頭に入れ
ながらこれから生きていきたいと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

わたしは、この授業を受けるまで原爆についてほとんど知らなくて、原爆はおそろしい物で、それ以上は考えませんでした。

今は原爆の話聞いて、どれほどおそろしいかがわかったし、被爆者たちがものすごくくるしんだことや、ものすごくひどい死に方をしていたことがわかりました。

話を聞いているときやビデオを見ているときに、かなしくなったり、こわくなったりすることがあったけど、被爆者や、そこにいた人たちは、これよりはるかにこわい思いをしたんだと思うと、被爆者たちがかわいそうに思いました。それと、今産まれてきてよかったな...とも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

平成30年12月21日の2、3校時、原爆についての特別授業を受講した。1発の原爆により、多くの人が亡くなり、多くの建物が破壊されたことは知っていた。しかし、今回の授業で原爆による被害に対しての考えが少し変わった。

授業は講師の池田先生の父の体験談から始まった。途中で少し身がたがった話もあったが、とてもためになった。後半で、原爆が爆発した瞬間を写したVTRがあり、それを見て恐怖を感じた。原爆の投下された午前8時15分といえど、今の時代にあてはめると、子供たちが学校に行ったり、働いている人が通勤するために電車などで移動している時刻だろう。そんな時間に原爆を落とされたらたまったものではない。きっと、家族と離れ離れになって亡くなった人もたくさんいるのだろう。考えただけで怖い。

今、日本は平和主義国で、戦争はしないというので、少し安心した。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2.3じかんめにげんばくのじぎょう
 をしたと先げんばくはこんな
 にもまろしいってことがしれ
 たからこれからもうい書でいな
 っげんばくをさかうことになっ
 てしまうのだからげんばくのビデ
 オをみたと先はすごいまじかた
 くみんなの人がいっしょにして
 んたあのビデオがどれだけの
 人をこころしたかそれをもろのま
 ろしさをあしえてくれたこれ
 からもうこのことがまじかたいよ
 うにしていかねければなら
 ないせきにんかんをかんじ
 ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の知識についてはある程度あ
たつもりた、たが、焼けただけた
人間ともつかないような死体を軍人
だ。実体験者の身に起こる悲惨な出
来事や、太陽の温度を越える。原爆の
威力を改めて、そしてより強く認識
することができた。今回聞いたことも
親見族や友達、少しでも多くの人と共
有して、原爆の恐しさを広め、このような
悲惨な出来事が世界で二度と起こら
ぬように努めていきたいと思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

二、三木交時に池田さんに八坂小学校
に特別授業を行っていただきました。そんな
原爆のことをあまり知らなかったの
今日の特別授業のことで、恐怖を知
りました。とてもうれいです。このことをママ
やパパに教えました。ママのママは
のママは戦争を終わったのが月
にみおしいまはしは戦争をしたくは
ないと思えます。ママやパパ
は戦争で使うバクダンを知っている
のでいろいろ教へてくれます。この
ことをおしえてもらいありがとうございます
います



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は お言葉、ビデオをみて、思っていたよりも悲さんで原爆のおそろしさを学びました。

一つ目は、一瞬にして人々、建物がなくなることです。放射線、熱線、衝撃波が一気にくるので、建物や人々がなくなることです。

二つ目は人々自体がせくなったり、皮膚がやけどこげたりすることです。人々が3~4000℃くらいの熱(太陽の表面温度より高い熱)を人々があび、臓器が炭になり、衝撃波でくだけてなくなる人もいたこと。その人がすわっていた戸所が黒くなること。

爆心直下ではない所は熱でやけどやこげたりしてしまふ人がいたこと。

今、私達が笑顔でいれることはとても素ばらしい事だと思つた。原爆でせなつた人達は最後まであきらめずに助けて、と救助力を待っているが、助けられないのがとても悲しかつた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はこの授業を受けて、改めて原爆のこわさを知りました。原爆が一つ落ちるだけで約40%の人が亡なっています。5人に2人は亡なっているということです。

広島に投下された原爆(『リトルボーイ』=17年)は空中600mで爆発され、真中だと100万℃、地上から600mの所だと7000℃にもなるそうです。7000℃にもなると体の中の水分が一瞬で無くなり、黒いかげのシミになってしまうのです。このように多くの命が簡単に無くなってしまふのはとても悲しい事だと思ったし、簡単になくならなうためには平和な世界にする事が大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

二、三校時に、NPO法人原爆先生の池田さんに特別授業をしていただきました。いままでの社会の授業では、あまり原爆のおろかさやこわさを考えたことがなかったのですが、今回のこの特別授業を通して、とても痛感しました。とくに、心に重く残った言葉は、池田さんの父の池田義三さんが、原爆資料館をおとすゆ、資料館に展示してある、もはや人間の姿ではない人々を再現した人形を見て、「きれいすぎる」とぼそっと言った言葉です。たった一言の独り言なのに、これほど心に重く感じたのは初めてでした。

池田さんの授業で、原爆のおろかさ、そしておそろしさを実感しました。池田さん、最後まで分かりやすく授業をしていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話をきいて、
原爆というのはおそろしいものなんだ
な—と思いました。原爆にはおそろしい
ことが三つあることがわかりました。
一つ目は熱線です。熱線は、熱さです。
二つ目は衝撃波です。原爆の衝撃波の
速さは毎秒440mです。音速は340mなので、
まわりではものすごい衝撃波がおきました。
三つ目は放射線です。原爆では、原爆
がおちたまわりの、たいに放射線が
ぱりぱりおきます。もし原爆のはおちた
のがれでも放射線が原因で多くの人か
死亡したし、こういうしょうかのこったりします。
ぼくはこの世界から原爆がなくなるとい
な
と思
い
ま
す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の話を聞いて、戦争は本当に怖いどころのものではないと思いました。原爆で多くの人が亡くなってしまったのは本当に最悪なことだと思います。道はたいてい死体の山が転がっているなんて、今の日本では全く想像できないことです。なので、その中にも生き残る人が決まったら、とてもうれしいことです。原爆は大陽の表面温度よりも熱いことばかりでした。35万人いる中で半分の命が原爆によって亡くなっていくのは、本当に可怕なことです。とても怖いと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の話聞いて、色々なことを学びました。まずは原爆を町に落として多くの人々が亡くなるということです。私は、原爆を落とされても、みんなすぐになげで、亡くなる人はあまりいないと思っていたけど、いざとなったらにげられないということが分かりました。なので、戦争は怖いと思いました。二つ目は、原子爆弾投下都市の条件です。一つ目は直径5kmを超えるです。二つ目は平野であること、三つ目は空襲がなかったです。二つ目の平野であることは、もえやすいからかなと思いました。そこはよく知らないのでも、いつかくわしく調べたいなと思いました。今日は他にももっと学んだことがあったので話を聞いてよかったなと思います。でもまだ疑問がたくさんあるし、いつからはじめたのかもくわしくは知らないのでも、また話を聞けたらいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を受けてとてもよかったですお
もいます。ぼくは、いつも ニュース でしか
原爆チームはしらなかったけどこの授業
を受けてくはしくしれてよかったです。
原爆をとうかするのにも条件があるなんてし
らなかったです。したときはびっくりしました。
ひがいにあった人はとてもやけどを
している、かそれる人なんておそろしかった
です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/21

ぼくはこの特別授業を受けて、2つのことを学びました。1つ目は、原爆の温度です。原爆の温度は約7000℃で、太陽の表面温度は約6000℃度のため、太陽の温度より約1000℃度も高いことになります。2つ目は、被爆の辛さです。「皮がはがれおちっ」「赤い肉が見えっ」などの言葉をきくと今でも女のおそろしさかよみかえります。戦争も一緒です。この授業を胸に、二度と戦争をしてはいけないというのを後の世代に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆のお話しを改めて実感しました。たかなら、リトルボーイを一発うちこんだだけで広島市内の約2万人が死んでしまうなんて、話を聞いただけでもこわいの。本当にこのこうけいを視やにいれたらと思うと自分だったら無理だと思いました。70年前でものつよくなのにまた現在でまたうつれば、おそろしくすごいいくとなりうで、考えるとおわくてねむれなそうなくらい、すごいいくたと思えました。原爆はもう二度とうてはいけなことも深く心にきこめました。また、原爆はもう使てはいけなという考えが世界中にも広がると思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の苦しさ、原爆で死した人たち
実際に体験したわけではなからそ
んな深いことは、言えなけれどとても辛い
かと思うしそれを見てしまった人もおそろしい今すぐ
死なないよう努力が脳の中に残る
るとなるととても「おそろしい」の一言じゃす
まないというがすまされないうような状況
だ。たということが改めてじかんとした本
当に自分もこの授業を聞いていと言しかた
です。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆や戦争について、表面上は知っていましたが、深く原爆や戦争についての知識はあまりありませんでした。そのため、原爆は投下され、小さい爆発を起こして放射線が出るくらいだろうと思っていました。ですが、この特別授業を受けて、原爆がどれほど恐ろしい物かを知りました。特別授業の最初に、7000℃の少年と表示されました。初めはじつときまさんでしたが、先生の話を聞いていくうちに、理解でき、その恐ろしさも同時に知りました。その意味は、表面温度が7000℃の原爆が投下され、人々も7000℃の原爆を浴びるという事です。その原爆を浴び、人々は死に、家はあろうか、鉄など全てを破壊するほどの被害がありました。

今の日本は、憲法で非核化を表し、このような事態には至っていませんが、また戦争が起き、第三次世界大戦に突入した時、は、各国も、核の力をのばしているのて、歴史上、最も危険だった



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

と書かれているキューバ危機がさらに発
展した物になり、地球は、る皮壊されるか
もしれません。戦争というのは人間のみにく
争いなのです。